



ほけんだより



平成28年9月30日 開南幼稚園 NO. 3

すっかり季節も秋になり、朝夕涼しくなりました。とても過ごしやすくなりましたが、温度差が激しいため、体調が崩れやすくなります。衣服等の気配りをしながら、しっかりと健康管理をしていきましょう。

〔^{ごえん}誤嚥〕 や 〔誤飲〕 に注意しましょう

誤嚥は食べ物などが誤って気管や気管支内に入ること、誤飲は食べ物以外のものを食べてしまうことです。飲み込みそうな物は、子どもの手の届く所には置かないようにしましょう。

気管や気管支内に入った場合

(物が気管に入り、呼吸ができない時)
【症状】 目を白黒させる。咳込んでいる。
ゼーゼーしている。 など

すぐに口の中を確認し、気管に入った物を取り除く。取れない時は無理をせず、救急車を呼びましょう。

食道や胃の中に入った場合

【症状】 食道に入って飲み込めない時は、よだれが出てくる。 など

飲んだ物によって対応が違います。飲み込んだ物を素早く確認しましょう。

★すぐに病院受診が必要な場合★

- ・ボタン電池・鋭いもの (ピン、画鋏など)・スプーンなどの大きいものを誤飲した時
- ・毒性の強いものを誤飲した時
(ワックス、トイレ用消臭剤、修正液、除草剤、灯油、マニキュア、除光液 など)

★吐かせてはいけない場合★

- ・意識障害、けいれんがある場合
- ・針のように尖ったものを飲んだ場合
- ・吐かせてはいけないもの・・・石油製品 (灯油、マニキュア、除光液など)、ボタン電池

★水や牛乳を飲ませてはいけないもの★

- ・ボタン電池・・・消化管に電流が流れると、短時間で消化管の壁に損傷が起こりますのですぐに医療機関を受診しましょう。
- ・石油製品・・・水分を摂ることで吐きやすくなると、吐物が気管に入ることがあります。
- ・煙草の吸殻、煙草の葉・・・牛乳は体内に吸収されやすくなります。

